



## みんなの理科フェスに横高校生が今年も参加してきました！

1月20日・21日横須賀市文化会館にて「みんなの理科フェス」が開催されました。この理科フェスには、毎年多くの本校生徒が参加しており、今年も科学部と Principia I・II から代表者グループが参加しました。科学部は追浜高校・横須賀大津高校と合同でワークショップを行い、「理科大賞」を受賞しました。Principia I・II の代表者グループはグループごとにポスター発表を行い、2年6組の稲山睦月さんが「いいね大賞」を受賞しました。今回は科学部としてワークショップに参加した2年平林さんとポスター発表に参加した2年稲山さん、1年増田さん、森さん研究内容から理科フェスでの様子、感想について話を聞きました。

## 科学部・ワークショップの様子



今年の理科フェスも昨年と同様、追浜高校と横須賀大津高校のサイエンス部・科学部の皆さんと共に参加しました。横須賀高校科学部ではトウキョウサンショウウオを広める活動や、アルギン酸ナトリウムを用いた化学実験、三浦半島でとれた貝殻のワークショップを行いました。子どもから大人の方まで多くの人に来ていただき、とても賑わった2日間になりました。お客さんの中には横須賀高校のトウキョウサンショウウオのことを知っている方もいて、日頃の活動が多くの人に伝わっているのだと実感することができました。たくさんの人々とコミュニケーションをとる中で自分が相手に教えるだけでなく、相手から学ぶこともありとても充実したイベントになりました。科学部 2年4組 平林光輝

## Prin I・II各グループによるポスター発表

私は実際の標高図を Minecraft に落とし込んだり、現実と同じ縮尺で横須賀高校を再現するなどの研究を行っています。以前から Minecraft が好きで現在も趣味でサーバーを立てています。サーバーを立てる上でクラウドファンディングを募ったり、インフルエンサーへの広告の依頼、技術者との打ち合わせを行ったりなど対話力を養ってきました。今回のポスター発表が上手くいった要因はこの対話力であったと思います。インターネットは匿名で発言ができるので、治安が悪いイメージが強いのですが、上手く活用できれば強力な武器となります。今回の理科フェスに参加した経験を通じて今まで気づかなかったことに気づけ、また振り返ることができ良い機会となりました。2年6組 稲山睦月



私たちのグループは横浜国立大学教育学部に所属し研究を進めています。研究テーマは「子供たちと学ぶ生物多様性」で、小学生にわかりやすく生物多様性を教える方法を研究しました。理科フェス当日は、緊張しながらも自分たちの研究内容を一般の方々に伝えることができました。意外にも小・中学生の参加者が多く、たくさんのユーモアたっぷりの発表にとっても良い刺激を受けました。私自身理科が苦手な、今まで理科フェスに関わることはなかったのですが、今回初めて参加して、理科だけでなく発表方法についても今後の参考になるようなことをたくさん吸収できました。今回の経験を校内でのポスター発表に生かしていきたいです。

1年7組  
森 あかり

今回の理科フェスでは、私たちは、横須賀自然人文博物館と研究を進めている軽石についての発表をしました。この研究では、天神島に流れ着いた軽石の大きさを測り、それを excel に打ち込み、ヒストグラム化したものから、どのように軽石がその島へたどりついたのかを考察しました。発表する時間や、質疑応答の時間などもあり、人前で研究を発表することや、一般の人からの質問に答えるなどといった経験もできました。この理科フェスでは、横須賀高校のプリンピキアだけでなく、一般の方もいて様々な研究を見ることができてとても興味深いと感じました。1年5組 増田 竜

